

飯南町消防団第1分団 県消防操法大会

優勝

Victory

- 指揮者 [団員] 奥野裕登
- 1 番員 [団員] 森島亮哉
- 2 番員 [団員] 森島優輝

- 3 番員 [団員] 八幡 輝
- 4 番員 [団員] 石田壮太
- 吸管補助員 [団員] 中山高樹



7月5日、島根県消防学校で開催された「第68回島根県消防操法大会」で、飯南町消防団第1分団(上赤名・赤名)が見事優勝を果たしました。

大会には、県内から全8隊が出場し、ポンプ車操法を披露。決められた人員で、正しい器具操作や動作などをいかに迅速、確実、安全に行うかを競いました。

優勝に輝いた飯南町消防団は島根県を代表し、10月31日に東京都で開催される「第31回全国消防操法大会」に出場します。

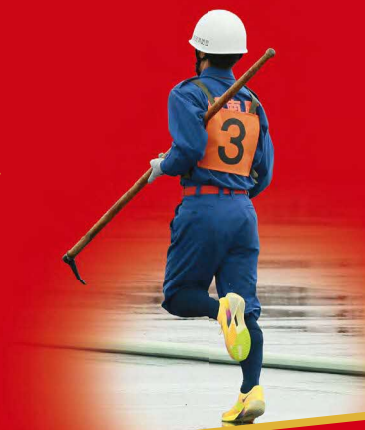
● 大会結果

順位	市町村名	第1線 タイム	第2線 タイム	得点
優勝	飯南町消防団	53.89	65.16	182.5
準優勝	吉賀町消防団	50.39	65.36	181.5
第3位	出雲市消防団 神門分団	57.07	67.96	170.0

順位は、操法技術とタイム、総合審査の合計点で決まります。



このまちを守る、
Volunteer Fire Corps



消防団



操法大会の意義

消防操法とは、消防団員が火災現場で消防活動を迅速かつ正確に行うための基本訓練。消防庁が定める基準に基づき、防火水槽からの給水、火点への放水、撤収までの一連の手順を訓練します。

大会出場にあたり、第1分団は仕事の傍ら、夜間等集まり、厳しい訓練を重ねてきました。全てはいざという時、町民の命を救うために。地域の安心を支える存在として、消防団は確かな技術を磨き続けます。

